

はあとふる

地域の皆さんに、心(Heart)と技術(Hands)でヘルスケアサービスを提供するためのコミュニケーション誌



野球肘「離断性骨軟骨炎」について

整形外科のまめ知識 ⑫

日帰り手術スタート

島田病院では

介護保険法改正

10月から居住費(滞在費)、
食費がご利用者負担になります。



島田病院、八尾はあとふる病院は
「病院機能評価認定病院」です。

はあとふる グループ

医療法人(財団) 永広会
社会福祉法人 はあとふる

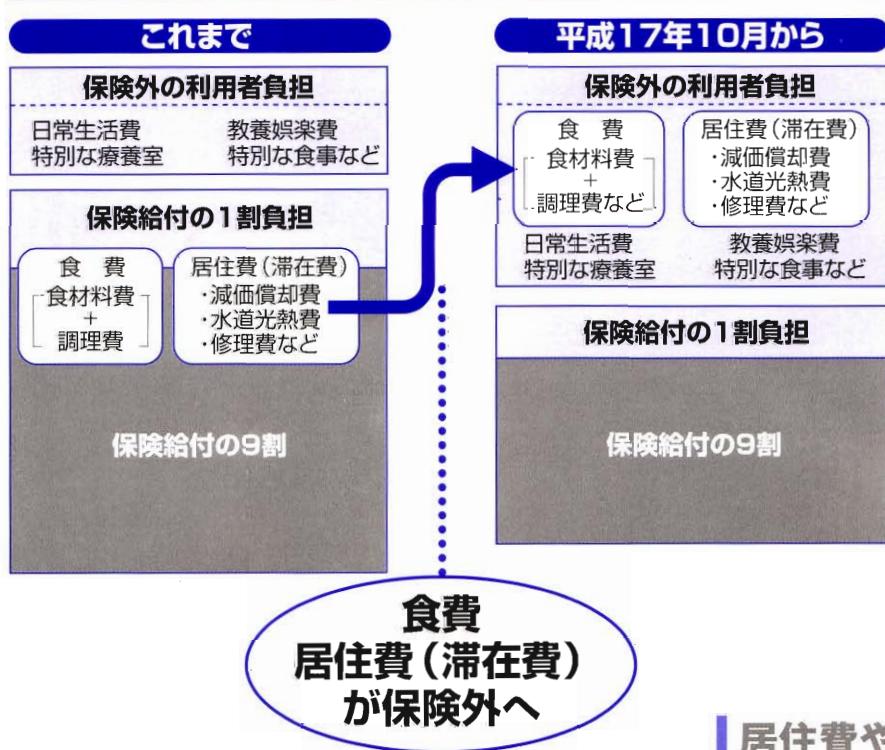


介護保険法改正

10月から 居住費(滞在費)・食費が 利用者負担になります

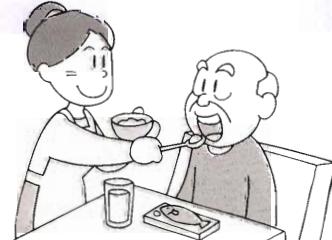
介護保険施設などに入所、ご利用されている方の居住費(滞在費)と食費が保険給付から外れて、すべて自己負担していただくことになります。ご利用される方には重い改定ですが、施設による利用料の値上げではありません。施設が受け取る保険給付とご利用者の負担金を合わせると、むしろ少なくなり、施設経営も大打撃を受けます。

利用者負担の変更点



サービス内容

介護サービスについてはこれまでどおりのサービスをご利用いただけます。体や心を元気にする食事について、管理栄養士を中心に言語聴覚士など専門職がご利用をおひとりおひとりの状態をしっかり理解して「栄養マネジメント」に力を注ぎます。



見直しされた理由は?

- 介護保険制度を続けていくには改革が必要
今までのままでは、保険の給付額が雪だるま式に膨れ上がり、保険料と税金からの負担が大きくなり、制度の運営ができなくなることが予測されるためです。
- 在宅と施設の利用者負担の公平性、年金給付と介護保険給付の調整
これまで、施設に入所すると、居住費や食費は介護保険から給付されていました。しかし、在宅で介護される場合は家賃や光熱水費や食費は自己負担です。施設入所でも在宅と同じように居住費や食費を自己負担にして公平を図ることになりました。
老後の生活費としての年金が支給されている上に施設に入所した場合の居住費や食費を介護保険から給付することは重複していると考えられ調整されました。

居住費や食費の負担額に 3段階の軽減措置があります

利用者 負担段階	住居費(滞在型)				食 費
	ユニット型個室	ユニット型準居室	従来型個室	多床室	
第1段階	820	490	490(320)	0	300
第2段階	820	490	490(320)	320	390
第3段階	1,640	1,310	1,310(820)	320	650

※表中の()は、指定介護老人福祉施設及び短期入所生活介護の場合

第1段階：市町村民税世帯非課税の老齢福祉年金受給者、生活保護受給者

第2段階：市町村民税世帯非課税で
[合計所得金額+課税年金収入額≤80万円/年]を満たす方

第3段階：市町村民税世帯非課税者で利用者負担第2段階該当者以外の方

第4段階：同一世帯に市町村民税課税者がいる場合、市町村民税本人課税者

- 第4段階の方の場合は「居住費」「食費」とも、それぞれ施設でかかる費用を計算して料金設定し、利用者の方と契約を交わすことになっています。



高齢者の栄養管理に燃える

老人保健施設悠久亭 管理栄養士 天方真由子



「食事」は私たちが生きていく上で必要な事の一つです。医療や介護の現場でも『食事』は非常に重要な役割を担っており、『はあとふるグループ』でも管理栄養士が一人一人にあった味付け、食事形態、食事量、カロリーなどの計算をして利用者の方々に提供しています。このような事ができるのも管理栄養士という専門職がいるからです。

今回は、介護老人保健施設悠久亭のご利用者の食事や在宅の方へ届ける配食サービスに携わっている管理栄養士の天方さんに話を聞きました。

『食事は人が生きていく上で必要不可欠です。管理栄養士は単に計算された食事を提供するだけでなく、栄養管理のプロとして個々にあった食事のメニューを提供しています。食事は毎日の事ですので、私は普段から新しいメニューを考え出すために家で実験を繰り返しているんですよ。こうして新しく考えたメニューは献立に追加します。もちろん食事は皆さんに出される前に出来具合を味見しています(念のために言いますが、ちょっと味見するだけですよ)。食事の味やかたさを実際に確かめる事ができますからね。

食事の後には利用者の方に感想を聞いていくこともあります。これを喫食調査といいますが、「おいしかったわあ～」と言っていただけれどうれしいですね。「また新しいメニューを考えるぞ!!」っていう意気込みが湧いてきますね。決められたカロリーと栄養素の中でおいしい物を作らないといけないので、レストランなどとは違った工夫が求められるんですよ。

一番やりがいを感じる場面は、食事をなかなかとってくれない方が、言語聴覚士と相談しながら食事の味や堅さや形状を工夫して、だんだん食べていただけるようになった時ですね。私自身が食べる事が好きだし、楽しみの一つです。その楽しみを回復するためのお手伝いができた時は最高です。また食欲のない方には、食事の味やかたさだけでなくコミュニケーションもとても大切だと思っています。一人で食事をするより大勢で楽しく食事をした方がもっとすばらしい食事の時間になると思うでしょう!? 食事だけでなくコミュニケーションという食環境にも目を向ける必要があると思いますね。それは、全ての人に言えることで施設に入所される方が、その人にあったおいしい食事を楽しくとてもらえるように工夫を重ねていきたいと思います』

天方さんの「食」へのこだわりが伝わってきました。食事は確かに大勢で楽しく食べた方がおいしいですよね。楽しみながらおいしく食べられる食事が大切なのが分かりました。天方さんによって編み出される新しいメニューと工夫で悠久亭の食事が一層楽しい時間になると思います。

※悠久亭で発刊している広報誌『ちよびひげ』や『配食新聞』には食べ物に関する豆知識やちょっとしたレシピが載っているのでぜひ一度ご覧になってください。

手続き

負担限度額の適用を受ける方は、各市町村に「介護保険負担額認定証」の申請をし、認定証の交付を受けてください。

ご利用時は、その認定証を各サービス事業所に提示していただきます。

また、この他にもさまざまな配慮がなされます。詳しくは、各施設の相談員・ケアマネジャーにて相談ください。

はあとふるグループで負担額変更がある提供サービス

- 介護老人保健施設悠久亭(入所と短期入所) … 居住費(滞在費)と食費
- 介護老人保健施設悠久亭(通所リハビリテーション) … 食費
- ゆうゆうハウス(通所介護) … 食費
- 八尾はあとふる病院(介護療養病棟) … 居住費(滞在費)および食費
- 八尾はあとふる病院(通所リハビリテーション) … 食費

2006年4月には介護予防サービスが新設される予定です

筋力トレーニングや栄養改善指導などで介護予防を行っていく制度です。次の機会に詳しい内容をご紹介します。



島田病院では 「日帰り手術」をはじめました



私たちが日帰り手術コーディネーターです。

島田病院では8月から、一部の手術を日帰り(1日入院)で受けただけるようになりました。このシステムを利用すると、これまで手術のために1泊2日以上入院していたところを、その日のうちに帰宅できるようになります。そのため、手術にともなう拘束時間や、ふだんと違った環境で過ごすことによるストレスを最小限に抑えられ、夜間、家を空けにくい方、あるいはお子さんなど病院で宿泊することに不安のある方でも手術を受けやすくなります。また、入院期間が短いため費用が安くすむという利点もあります。

手術後の入院期間は、主に手術の種類によって決まります。大きな手術では、手術のあとも、出血、痛み、感染やリハビリなどさまざまな問題があり、数日から数週間以上の入院が必要です。しかし、切開が小さくそうした心配の少ない手術では、外来通院で経過をみることも可能です。この場合、手術後いつ帰宅できるかは麻酔の種類によって変わってきます。局所麻酔は、手術部位近辺のみを麻酔しますので全身への影響はほとんどなく、その効果も短時間で切れるため、早期に帰宅できます。そこで、切開の小さな手術を局所麻酔で行えば手術後すぐに帰宅できることになります。これが外来手術と呼ばれるもので、当院でも従来から行われてきました。一方、同じ手術でも、全身麻酔または腰椎麻酔で行った場合は、1泊2日以上入院をおこなっていました。これらの麻酔の影響は全身の臓器に及び、手術後もしばらく残ります。手術中は異常なくても、術後に、不整脈、狭心症・心筋梗塞、肝臓・腎臓の機能低下、肺炎などが起こる可能性があり、しばらく経過を観察するための入院でした。今回始めた日帰り手術は、切開の小さな手術であれば、全身麻酔または腰椎麻酔で行っても、その日のうちに帰宅できるようにしたもので、これは麻酔法の進歩(全身への影響がより少

なく、効果がより早く切れる麻酔)によって可能となってきたわけですが、それでも術後3~4時間程度の観察は必要なため、当日は1日入院(朝入院→夕方退院)していただきます。

日帰り手術の欠点として、帰宅後に生じた異常の発見が遅れる、すぐに適切な処置ができるない危険性がある、といった点があげられます。手術後よく起こる症状としては、痛み、吐き気、出血、発熱などがあります。また、先に挙げたような循環器系や呼吸器系の重篤な合併症が起こる可能性もあります。これらは、退院時にみられなくても、あとから起こりうるもので、そこで、こうした帰宅後の異常時に、至急に連絡、来院していただけるように、付き添いのおられる方、あまり遠方でない方という制限を加えています。また、高齢の方は麻酔の影響が残りやすいため、日帰り手術はご遠慮いただいております。

以上の日帰り手術の特徴をご理解いただき、各々の患者様に最もご都合の良い方法をお選び下さい。

(島田病院 麻酔科医長 竹内 一雄)

〈対象となる手術〉

- ・上肢帯(上腕・前腕・手指)の骨折
- ・骨内異物除去(抜釘)
- ・足関節単果骨折
- ・鎖骨骨折
- ・アキレス腱断裂
- ・手根管症候群
- ・腱鞘切開術(手指)
- ・皮膚皮下腫瘍摘出術

※なお、患者さまのご病気の程度や健康状態などにより、ご希望にそえない場合があります。

日帰り手術の手続き・お問合わせは
電話0729-53-1001(代)または
島田病院1階受付までお気軽におたずねください。
※詳しいパンフレットもご用意しています。



読んで学ぼう
整形外科の
まめ知識 12

野球肘

～長期に投球禁止を余儀なくされる
「離断性骨軟骨炎」について～



島田病院 整形外科医長 松浦 健司

投球による肘傷害を総称して『野球肘』といいます。骨・軟骨や靭帯・筋腱付着部の傷害が含まれますが、部位により内側型と外側型に分類されます。『内側型』野球肘は内側靭帯・筋腱付着部の傷害や尺骨神経の麻痺が主体で長期的な経過は比較的良好ですし、投球しながらの治療も可能です。それに対して、『外側型』野球肘は発育期では離断性骨軟骨炎が中心となります。離断性骨軟骨炎は投球による微少外力の蓄積によって外側の骨軟骨がはがれてくる“病気”です。頻度は内側型に比べ少ないですが、長期間（半年から場合によっては1年半以上）の投球動作の禁止を強いられることになります。

病状の初期では投球動作を禁止することのみで自然治癒が促されることがあります、放置して投球を続けると病巣が分離して(はがれて)遊離体となります(図1)。遊離したことで生じた関節軟骨の欠損は不可逆性の肘関節症、つまり動きが悪い肘、痛みが出やすい肘に移行してしまいます。20才頃にこのような肘になっては困ります。従って、早期診断・病期に応じた適切な治療を行う必要があるのです。どの病期にどの治療方法を選択すべきかについては学会でも議論の分かれているところですが、当院では病状がかなり進行していなければ、まず投球動作の禁止を勧めています。野球への参加が制限されるわけですから患者さん(選手)にとってかなり辛い期間となります。野球からの種目変更や利き手交換を勧めることもあります。

6~8ヶ月の投球禁止でも治癒しない場合、また野球への復帰意欲の高い方には手術を勧めます。はがれかけた骨軟骨片の状態を術前のMRIや造影検査で、最終的には手術時の内視鏡検査で判断し、その骨軟骨片の状態に応じて骨穿孔術(ドリリング)、骨釘固定術、骨軟骨柱移植のなかから手術方法を選択します。

初期のはがれていない無分離例(図1:透亮期)に対して

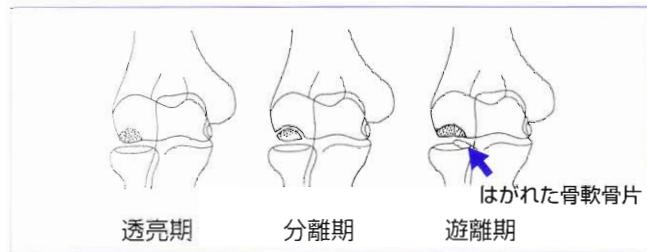


図1:病期分類

は骨軟骨片への血流改善を期待して骨穿孔術(ドリリング)を行います。この方法は非常に小さい傷で手術を行うことができます。

分離してはがれかけた骨軟骨片がまだ正常に近い状態で残っている場合(図2:分離期前期)、自分の骨で作った釘(骨釘)や骨に変わる人工のピンなどで固定します(骨釘固定術:図2)。また、骨軟骨片が変性して癒合しそうもない場合(図2:分離期後期～遊離期)はこれを切除します。欠損した部分には膝から骨軟骨を円柱状で採取して(図3)肘に移植します(骨軟骨柱移植術:図4)。採取された膝に関しては現在まで問題は起きていませんので安心してください。術後は2~3週間ギブス固定を行います。4ヶ月でバッティング、6ヶ月での投球開始を目指します。また、この治療の間には治癒した後でも再発しないような体づくりを指導します。

これらの方法を駆使することでスポーツ復帰率も向上し、早々に手術を選択されて早期復帰を果たされた方も増えています。

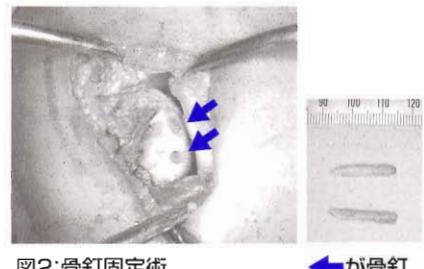


図2:骨釘固定術 ←が骨釘

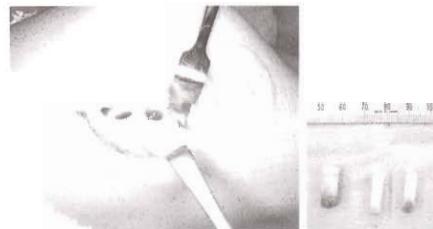
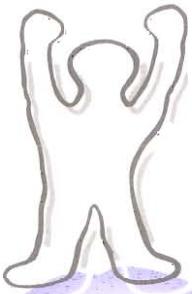


図3:膝関節から採取した骨軟骨柱



図4:骨軟骨柱移植術

Topics トピックス



悠久亭の夏祭り 7月31日(日) マツケンサンバも登場で今年も盛り上りました!

7月31日(日)夕方4時から、悠久亭の夏祭りが催されました。とりわけ注目を集めたのは、悠久亭前駐車場に屋台が立ち並ぶ中、そのど真ん中で行われた盆踊りです。河内音頭同好会の皆さんのが夏気分を盛り上げるお囃子を交えた音頭を熱く歌いあげ、その音楽に合わせて、慶香会の踊り手の皆さんとご利用者が一緒に盆踊りを踊りました。最初は恥ずかしがっていた方も「昔よく練習したわ~」と言しながら、ご家族と楽しそうに踊っていました。

その後、スタッフが練習に練習を重ねたマツケンサンバの踊りも披露され、拍手喝采!最後はご利用者も交えてサンバを踊りました。花火も打ちあがり、夏の風物詩を楽しんだ一日でした。



(在宅介護支援センター悠久亭 リーダー 皆木 知子)

はびきのヴィゴラスは、おかげさまでオープン2周年!!



平成15年8月1日にオープンしたはびきのヴィゴラスは、おかげさまで2周年を迎えました。これもヴィゴラスを利用させていただいている皆さまのおかげとスタッフ一同感謝しております。

そこで8月6日(土)は感謝デーとして来館された方全員にドリンクサービス、さらに抽選で記念品の贈呈を行いました。また、イベントとして午前に公開講座(中高年からの体力づくり)を開催しました。午後はアームレスリング大会を行う予定でしたが、急な天候の変化のため中止と残念な結果となりました。

オープンして2年が経過しましたが、今後も地域の方々の健康づくりに貢献できるようサービスの向上に努めたく思います。

(Eudynamicsはびきのヴィゴラス トレーナー 大西 敏之)

スタッフ紹介



看護部
医療ソーシャルワーカー(MSW)
池田 美紗

相談員の仕事は、大学生の時からやってみたいと思っていました。島田病院の相談員が行う業務内容は、主に患者さまが在宅復帰や他の病院へ受診などができるように相談と援助活動をする事です。

入院期間が平均13.4日と短いので、入院から在宅復帰の相談支援は大変で、日々走り回っています。大変な仕事で

すが、在宅復帰の援助をさせていただいた患者様が外来受診にこられて元気そうな姿を見たときは、うれしくて『相談員の仕事をやっててよかった』と思います。

院内で姿を見かけたら、相談がなくてもぜひ声をかけてください。

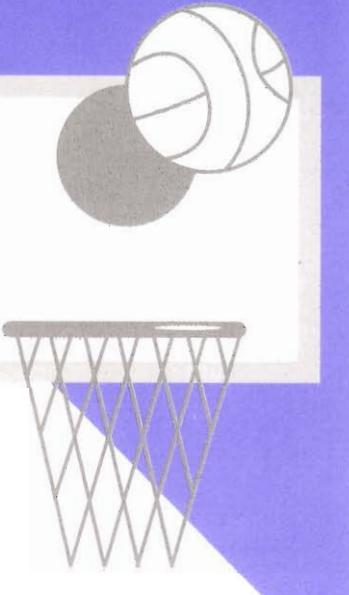
大阪にプロバスケットボールチーム誕生 大阪エヴェッサを応援しよう!

今年からプロバスケットボールリーグ『bjリーグ』が開幕します。大阪からは『大阪エヴェッサ』が名乗りを上げました。天日ヘッドコーチのもと、「走るバスケット」を信条に、見応えのあるゲームを展開します。

学生時代にバスケットボール部に所属していた島田理事長やはびきのヴィゴラス 大西トレーナーを始めとして、バスケット好きが多い島田病院では『大阪エヴェッサ』を応援していきます。

11月5日は大阪エヴェッサのホームコート、なみはやドーム(門真市)で開幕戦が行われます。ぜひ、観戦しバスケットボールの醍醐味を肌で感じていただければと思います。

みんなで『大阪エヴェッサ』、そして『bjリーグ』を盛り上げていきましょう。



<ヘッドコーチプロフィール>

天日謙作(てんにちけんさく)

1966年10月21日生

出身地:大阪府羽曳野市

経歴:

羽曳野市立峰塚中学校～大阪府立羽曳野高校～

日本体育大学～

松下電器パナソニックスーパーカンガルーズ(1989-2000)

同アシスタントコーチ(2001-2002)

同ヘッドコーチ(2003-2004)

Infection Control Nurseの部屋

(感染管理認定看護師)

ノロウイルスってなあに?

法人事務局 感染・安全管理担当
感染管理認定看護師 森下 幸子

昨年の冬から今も問題になっている『ノロウイルス感染症と感染対策』についてお話しさせていただきます。

『ノロウイルス』による感染性胃腸炎は、感染の力が強いために、二次感染を起こします。そのため、病院だけではなく学校や家庭内でも感染が広がるのが特徴です。冬に多い嘔吐・下痢の症状が強く出る感染症で、時にはウイルスに汚染された食品による食中毒も報告されています。

よく「カキ」が原因とされますが、人間が汚染した水の中にウイルスがいて、内臓にそのウイルスを取り込んでしまっただけで、「カキ」はちっとも悪くありません。それを人間が「生食」として食べると体内にウイルスが

入り、人間の小腸で増殖し嘔吐や下痢といった胃腸炎が発症するのです。ここだけなら「生カキ」を食べた人だけの問題で終わるのですが、感染管理の私としてはこの後が出番です。

人間の体内から便や吐物としてウイルスが排出され、本人や家族、介護者(学校の先生や保母さんも)の手が汚染されます。その汚染された手をしっかりと洗浄すればいいのですが、洗浄不十分で食事を作ったり、部屋の様々な所に触れたり、その手で食事をして自分の体内にウイルスを入れたり等することで、どんどん広がり抵抗力のない子供や高齢者が重篤になる事が問題です。(次号に続く)

●●●●ひとりごと●●●●
先日京都の“床”へ行き、気分良く食事をしました。身体の免疫力を上げるためにも時々リフレッシュが必要ですね!

はあとto ハート

インフォメーション

<使命>
良質のヘルスケアサービスを
効率よく地域の方々に
提供し続けます

<職員憲章>
私たちは、その人が
その人らしく自分の人生を全うすることを
心(Heart)と技術(Hands)で支援します

はあとふるグループは、個人の価値観を尊重し、
その人の「自立」や「その人らしく生きること」を支援する
ヘルスケアサービスを提供します。

第23回 羽曳野市ふれあい健康まつり ~雅びのまち 心と体の健康づくり~

平成17年10月16日(日)

開会式 9:30 10:00 開場~16:00

会場 羽曳野市立保健センター

羽曳野市立総合福祉センター

健康ふれあいの郷スポーツ公園

13:00~

講演会 「自分の健康は運動で守りましょう~スポーツ整形外科医の立場から~」

医療法人永広会 島田病院 理事長・院長 島田 永和

会場 羽曳野市立総合福祉センター

※お問い合わせは 羽曳野市健康まつり実行委員会 羽曳野市保健センター

TEL0729-56-1000

日 時

テー マ

講 師

ヴィゴラス教室

参加される方は
予約をお願いいたします。

お申し込み・お問い合わせは
島田病院地下一階
はびきのヴィゴラスまで

TEL/FAX 0729-53-1007

Eメールでのお申し込みが
できるようになりました。
vigorous@heartful-health.or.jp

10月6日(木)
15:30~16:30

「腰痛体操」

参加費:無料 定員:15名
対象:腰痛の予防・改善を行いたい方

トレーナー 大西 敏之

10月27日(木)
19:00~20:30

「ベースボールコンディショニング」

~ストレッチをして障害のない野球人生を送ろう~
参加費:1050円(税込) 定員:20名
対象:野球の指導を行っている方、
これから指導を行おうと思っておられる方
※野球の競技特性を考慮した肩・肘のストレッチを中心
コンディショニング方法を学ぶ教室です

トレーナー 西村 貴宏
理学療法士 溝口 大五

11月9日(水)
15:30~16:30

「バランスボール」

参加費:無料 定員:15名
対象:腰痛などの改善、正しい姿勢づくりを行いたい方

トレーナー 河村 晃子

11月29日(火)
15:30~16:30

「ストレッチ」

参加費:無料 定員:15名
対象:全身の筋肉をほぐし正しい筋肉の伸ばし方を覚えたい方

トレーナー 南舍 多枝

家族介護者教室

会場/老人保健施設悠久亭
6階会議室

TEL 0729-53-1003

11月25日(金)
14:00~15:00

「高齢者の聴力」

●当日は12:30~14:00に家族交流会
「なごみの会」を開催します。
対象:高齢者を介護されている方

南大阪
リオン補聴器センター

第12回スポーツ選手・指導者交流会

平成18年2月25日(土) 14:00~17:30

会場 大阪府立女性総合センター(ドーンセンター)

●特別講演

演題「バスケット王国の勝利哲学 ~基本は人づくり・組織作り~」

講 師:秋田県立能代工業高等学校
バスケットボール部前監督 加藤 廣志 氏

参加費:無料

能代工業高等学校は、高校バスケットボール界の名門校で、長年トップに君臨し続けており、日本人初のNBAプレーヤーである田臥 勇太選手を輩出しています。

その指導をされた加藤前監督にご講演いただきます。

貴重なお話を聞くことのできる数少ないチャンスです。

バスケットボールだけに限らずあらゆるスポーツを行っている方、指導されている方、ぜひご参加ください。

お問い合わせは—— 0729-53-1007 はびきのヴィゴラス



はあとふるグループ

●医療法人(財団)永広会

島田病院	Tel.0729-53-1001
Eudynamics はびきのヴィゴラス	Tel.0729-53-1007
介護老人保健施設 悠々亭	Tel.0729-53-1002
在宅介護支援センター 悠々亭	Tel.0729-53-1003
ヘルパーステーション 悠々亭	Tel.0729-53-1062
介護サービスセンター ゆうゆう亭	Tel.0729-53-5514
訪問看護ステーション ハートパークはびきの	Tel.0729-53-1004
〒583-0875 大阪府羽曳野市櫻山100-1	
八尾はあとふる病院	Tel.0729-99-0725
介護サービスセンター はあとふる	Tel.0729-99-8126
〒581-0818 大阪府八尾市美園町2-18-1	

●社会福祉法人 はあとふる

高齢者生活福祉センター ゆうゆうハウス	Tel.0729-31-1616
〒583-0875 大阪府羽曳野市櫻山96-10	